

教科(科目)	農業(畜産)	単位数	4単位	学年(学科・コース)	2年生産技術科 (動物コース)
使用教科書	畜産			授業形態	必修
副教材	なし				

1 科目目標

家畜の飼育と経営に必要な技術を習得させ、家畜の特性や飼育環境を理解させるとともに、合理的な家畜管理と生産性の向上を図る能力を育てる。

2 学習計画

月	学習項目	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4 5 6 7	第1章 畜産の役割と 動向 第4章 家畜飼料の実際 1 養鶏	<ul style="list-style-type: none"> <li>牛、豚、鶏の基礎知識、基本的な生理・生態や家畜としての基礎管理、特性、活用法等を実際の飼育管理を通して学習し理解を深めさせる。</li> <li>人間生活と畜産について理解させる。</li> <li>畜産の役割と日本畜産と畜産物の需給について理解させる。世界の畜産動向を理解させる。</li> <li>鶏の体の特徴(各部のよび方)や習性と行動、一生について理解させる。</li> <li>目的にあった品種と改良・系統の選抜と導入方法について、基本的な内容を理解させる。</li> <li>鶏卵の品質・規格を理解させ、有利に出荷・販売できる能力を養う。</li> <li>鶏の衛生と病気・予防について理解させる。</li> </ul>	30  20	1 学期 実習態度や 取り組み、 授業態度、 課題提出、 ノート提出、 定期考査等。
9 10 11 12	2 養豚	<ul style="list-style-type: none"> <li>豚の体の特徴(各部のよび方)や習性と行動、一生について理解させる。</li> <li>おもな品種の能力・特徴を理解し、のぞましい品種を選抜する能力を養う。</li> <li>子豚、肉豚、繁殖豚の生理を理解させ、計画的に生産することができる能力を養う。</li> <li>豚の衛生と病気・予防について理解させる。</li> <li>畜産物の加工について、基本的知識と技術を習得させる。</li> </ul>	40  20	2 学期 実習態度や 取り組み、 授業態度、 課題提出、 ノート提出、 定期考査等。
1 2 3	3 肉牛	<ul style="list-style-type: none"> <li>肉牛の体の特徴(各部のよび方)や性質、一生について理解させる。</li> <li>肉牛の生理と飼育技術について理解させ、繁殖雌牛と肥育牛の基本管理ができる能力を養う。</li> <li>肉牛の衛生と病気・予防について理解させる。</li> </ul>	30	3 学期 実習態度、 授業態度、 課題提出、 ノート提出、 定期考査等。

評価規準と評価方法

項目	内容	評価方法
関心・意欲 ・態度	動物に関する飼養管理等について関心を持ち、その改善・向上を目指して意欲的・実践的に取り組んでいるか。	出席状況、授業態度、課題の提出、ノート提出、定期考査を総合して100満点で、評価する。
思考 判断	飼養管理や成育状態を多面的に考察し、自ら思考を深め基礎的・基本的な知識技術を適切に判断しているか。	
技能 表現	動物の成育診断や飼育技術の状況を的確に表現する能力が身につけているか。	
知識 理解	動物の成育と環境の調節及び飼育の計画、管理、評価等の基本的・体系的な知識を身に付け、特性と飼育技術を理解しているか。	

教科(科目)	農業(畜産)	単位数	2単位	学年(学科・コース)	3年生産技術科 (動物コース)
使用教科書	畜産			授業形態	必修
副教材	なし				

1 科目目標

家畜の飼育と経営に必要な技術を習得させ、家畜の特性や飼育環境を理解させるとともに、合理的な家畜管理と生産性の向上を図る能力を育てる。

2 学習計画

月	学習項目	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4 5 6 7	第2章 畜産の生理・生態 と飼育環境	1. 家畜の生理・生態と飼料 ・牛、豚、鶏など家畜の栄養と資料について学習し理解を深める。 ・飼料の種類・性質と給与の基本について、実習を通じて学習したことを理解する。 2. 家畜の飼育環境とその調節 ・家畜をとりまく環境のその調節について学習し理解を深める。 ・実習での飼養管理を通じて、家畜の適した環境を学習する。 3. 家畜の繁殖と育種 ・実習を通じて家畜の繁殖をおこない、家畜の生理・生態を理解する。 4. 家畜のふん尿の処理と有効利用 ・循環型農業において家畜のふん尿の重要性を学習する。	20  10	1学期 実習態度や 取り組み、 授業態度、 課題提出、 ノート提出、 定期考査等。
9 10 11 12	第4家畜飼育の 実際 3 酪農	1. 乳牛の品種と改良 ・乳牛の品種と改良について学習し、世界や日本で飼養管理している乳牛の生態について理解する。 2. 飼育方式と施設・設備 ・牛舎における飼育方式の違いを学習し、日本の酪農経営に適している施設・設備について理解する。 3. 消化・吸収と飼料給与 ・消化器と生産生理の特性を学習し、高品位の牛乳生産について理解する。	20  10	2学期 実習態度や 取り組み、 授業態度、 課題提出、 ノート提出、 定期考査等。
1	3 メンヨウ(ヒツジ)	1. 起源と品種 ・メンヨウの起源と生理・習性について実習を通じて理解する。 ・メンヨウから生産される羊毛について学習する。	10	3学期 授業態度、 ノート提出 定期考査等。

評価規準と評価方法

項目	内容	評価方法
関心・意欲 ・態度	動物に関する飼養管理等について関心を持ち、その改善・向上を目指して意欲的・実践的に取り組んでいるか。	出席状況、授業態度、課題の提出、ノート提出、定期考査を総合して100満点で、評価する。
思考 判断	飼養管理や成育状態を多面的に考察し、自ら思考を深め基礎的・基本的な知識技術を適切に判断しているか。	
技能 表現	動物の成育診断や飼育技術の状況を的確に表現する能力が身についているか。	
知識 理解	動物の成育と環境の調節及び飼育の計画、管理、評価等の基本的・体系的な知識を身に付け、特性と飼育技術を理解しているか。	

教科(科目)	農業(畜産)	単位数	2単位	学年(学科・コース)	3年生産技術科 (動物以外)・生物工学科
使用教科書	畜産			授業形態	選択
副教材	なし				

### 1 科目目標

家畜の飼育と経営に必要な技術を習得させ、家畜の特性や飼育環境を理解させるとともに、合理的な家畜管理と生産性の向上を図る能力を育てる。

### 2 学習計画

月	学習項目	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4 5 6 7	第1章 畜産の役割と 動向  第4章 家畜飼料の実際  1 養鶏	<ul style="list-style-type: none"> <li>牛、豚、鶏の基礎知識、基本的な生理・生態や家畜としての基礎管理、特性、活用法等を実際の飼育管理を通して学習し理解を深めさせる。</li> <li>人間生活と畜産について理解させる。</li> <li>畜産の役割と日本畜産と畜産物の需給について理解させる。世界の畜産動向を理解させる。</li> <li>鶏の体の特徴(各部のよび方)や習性と行動、一生について理解させる。</li> <li>目的にあった品種と改良・系統の選抜と導入方法について、基本的な内容を理解させる。</li> <li>鶏卵の品質・規格を理解させ、有利に出荷・販売できる能力を養う。</li> <li>鶏の衛生と病気・予防について理解させる。</li> </ul>	20   10	1 学期 実習態度や 取り組み、 授業態度、 課題提出、 ノート提出、 定期考査等。
9 10 11 12	2 養豚   3 乳牛	<ul style="list-style-type: none"> <li>豚の体の特徴(各部のよび方)や習性と行動、一生について理解させる。</li> <li>子豚、肉豚、繁殖豚の生理を理解させ、計画的に生産することができる能力を養う。</li> <li>畜産物の加工について、基本的知識と技術を習得させる。</li> <li>乳牛の品種と改良について学習し、世界や日本で飼養管理している乳牛の生態について理解する。</li> <li>牛乳加工品について学習する。</li> </ul>	20   10	2 学期 実習態度や 取り組み、 授業態度、 課題提出、 ノート提出、 定期考査等。
1	4 肉牛	<ul style="list-style-type: none"> <li>肉牛の体の特徴(各部のよび方)や性質、一生について理解させる。</li> <li>肉牛の生理と飼育技術について理解させ、繁殖雌牛と肥育牛の基本管理ができる能力を養う。</li> <li>肉牛の衛生と病気・予防について理解させる。</li> </ul>	10	3 学期 実習態度、 授業態度、 ノート提出、 定期考査等。

### 評価規準と評価方法

項目	内容	評価方法
関心・意欲 ・態度	動物に関する飼養管理等について関心を持ち、その改善・向上を目指して意欲的・実践的に取り組んでいるか。	出席状況、授業態度、課題の提出、ノート提出、定期考査を総合して100満点で、評価する。
思考 判断	飼養管理や成育状態を多面的に考察し、自ら思考を深め基礎的・基本的な知識技術を適切に判断しているか。	
技能 表現	動物の成育診断や飼育技術の状況を的確に表現する能力が身につけているか。	
知識 理解	動物の成育と環境の調節及び飼育の計画、管理、評価等の基本的・体系的な知識を身に付け、特性と飼育技術を理解しているか。	